

〈北海道みらい地図〉をつくろう。

高校生アーティストが描く、誰も見たことのない北海道のみらい。

協力 北海道高等学校文化連盟(高文連)、公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部

全道の美術館をネットワークでつなぐ「アートギャラリー北海道」の初年度を象徴する取組として、道内各地域から選抜された高校生(2月開催の道展U21での北海道教育長賞、特別賞、奨励賞受賞者など多数)が協同して、北海道の未来を展望する絵画を制作。北海道高文連に登録する2年生の美術部員(石狩10名、各10支部から1名、計20名)によりチームを結成。10支部は空知・後志・苫小牧・室蘭・道南・道北・上川・オホーツク・帯広・釧根。完成作品は、およそ畳4帖半の大きさ。(描画パネル(2.1×0.9)×4枚=2.1×3.6m)



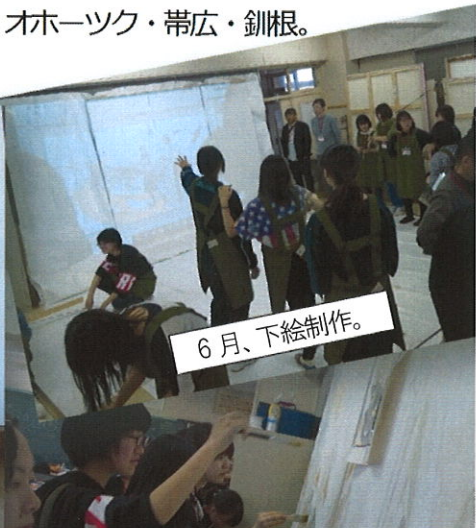
制作会場:札幌大谷高等学校



4月、構想検討。



4月、結団式。



6月、下絵制作。



6月、下絵制作。



5月、下絵検討。



6月、下絵制作。



6月、下絵制作。



8月、本描き。



8月、本描き。

そして、[みらい]が、描かれはじめた。

制作の流れ

- 第1回 4月21日(土)・22日(日)下絵検討会 (石狩支部)
- 第2回 5月12日(土)下絵検討会 (石狩支部)
- 第3回 6月9日(土)・10日(日) (石狩および空知・道北・上川・帯広・釧根5支部)
- 第4回 8月25日(土)・26日(日) (石狩支部)
- 第5回 9月8日(土)・9日(日) (石狩および後志・苫小牧・室蘭・道南・オホーツク5支部) (中止)
- 10月 高文連全道大会(小樽市)にて、3日(水)・4日(木)仕上げ作業、5日(金)制作披露

11月3日〈北海道みらい地図〉完成記念式(赤れんが庁舎) / 展示 (2019年2月中旬まで) 道立美術館で複製を展示予定